一中だより

NO.３
平成29年度
川越市立
川越第一
中学校
学校通信部
責任編集

生徒の悩みを受け止めることのできる学校に
一中の教育相談体制について

「中1ギャップ」という言葉をご存じですか。これは中学校1年生になると不登校生徒数が急激に増加する状況を意味しています。本校ではこの対策のために、様々な対策を講じています。今回は、本校の教育相談体制と教育相談活動について特集します。

中一ギャップ対策

新学期は新しい出会いなどで生徒の気持ちが高揚する時期である反面、友達関係や新しい環境になかなか適応できず気持ちが重くなる時期でもあります。特に1年生は小学校と中学校の違いになかなか慣れず、うまく適応できないと学校に行くこと自体が難しくなることがあります。◆本校では、このような状況を少しでも解消するために6年生の3学期に本校の教師が小学校で授業を行う出前授業を行っています。また、中1の3学期に「一中リーフレット」を作成し、小学校6年生に読んでもらう取組も行っています。今年度からは、入学当初の早い段階で生徒同士の人間関係を円滑にするために宿泊体験学習を始めました。◆2，3年生は、学級開きや学年集会で構成的グループエンカウンターなどの人間関係づくりを行っています。生徒が少しでも早く新しい環境に適応し、楽しい中学校生活をおくることが出来るよう取組を改善しながら今後も継続して参ります。

一中の教育相談体制

生徒の変化をいち早く察知し、教職員間で情報共有し、対応などを検討するため組織しているのが教育相談部会です。毎週木曜日に部会を開いています。教育相談部の構成員は、教育相談主任、各学年教育相談担当、養護教諭、スクールカウンセラー、さわやか相談員、校長、教頭、主幹教諭の9名です。教育相談活動については、二者相談、三者面談、生活アンケート、Q・U調査、定期的なケース会議の実施など全体計画と年間計画に基づいて実施しています。

「出会い」
一年一組　T・A

春
それは　出会いの季節
満開に咲く桜たちが
「おめでとう」と
笑っている
ぽかぽかと差す
光の中で
新しい世界へ
飛び立つ時
その先は　きっと
新しい何かが
待っている

二者相談週間

新学期が始まり、早くも一ヶ月が過ぎ、そろそろ生徒の中には緊張感が薄れ、友達関係や部活動、勉強などの悩みが表面化してくる時期です。そこで、5月8日（月）から約1週間、放課後の時間を使い、生徒と学級担任が1対1で話をする二者相談を実施しました。一人約10分から15分という短い時間ですから、まずは担任と生徒との信頼関係をつくる第一歩と考えています。2学期には、保護者の皆様を交えた三者面談も予定されていますのでよろしくお願いいたします。

３年生国語の授業

さわやか相談室

市内の中学校にはさわやか相談室が設置されており、さわやか相談員が常駐しています。生徒の悩み相談や相談室登校などに対応しています。また、臨床心理士の資格を持ったスクールカウンセラーも毎週木曜日に勤務しています。保護者の皆様との相談にも対応していますので、まずは電話で連絡してみてください。

関係機関との連携

学校だけでは対応や解決が難しい課題等については、いくつかの関係機関と連携しています。就学相談や不登校については、川越市立教育センター分室（リベーラ）、生徒の心理的な疾患の関係は、保健所や医療機関、児童相談所や川越市役所の子ども家庭課と連携を図ることもあります。◆いずれにしても、五百三十三人のかけがえのない命を預かっているという自覚と責任のもと、生徒のより良い成長のために、保護者の皆様と連携し、向き合って参ります。

新入生を合唱で迎える

体育祭、間近に迫る

本校最大の行事の一つ、体育祭の練習が大詰めを迎えています。第71回体育祭は来週末の5月27日（土）に開催予定です。今年度は昨年度導入された縦割対抗制がより際立つように各団1年から3年まで団毎に同じ色のはちまきを身につけて競技を行います。また、男子の組体操は、より安全で見栄えもよい演技を導入します。女子のダンスも3年生が考案した新たな演技を披露します。◆親師会を初めとする保護者の皆様の御支援・御協力も欠かせません。単なる川越第一中学校の体育祭を越えた、地域の体育祭としてお楽しみいただければ幸いです。一中生、教職員そして親師会が力を合わせて第71回体育祭を創り上げます。乞うご期待を！

昨年度体育祭の一コマ

さわやか相談室から
スクールカウンセラー紹介

さわやか相談室では、生徒の皆さんが前向きな気持ちで学校生活を過ごせることを願い、日々相談活動を行っております。

保護者の皆様もお子様について何か心配に思われることがあった時、思春期のお子様との接し方に戸惑われた時、そんな時には些細なことでもかまいませんのでお気軽に相談ください。ご一緒に考えて、解決の糸口を探して参りましょう。

開設時間
10時～14時30分
（都合に合わせて調整できます。）
電話番号
223－8022
さわやか相談員
増田久美子（県家庭教育アドバイザー）
写真左
スクールカウンセラー
橋本絵里子
（臨床心理士）
毎週木曜日勤務　写真右